

入札公告(建設工事)

次のとおり一般競争入札に付します。
令和7年3月13日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 中村 匡利

1 工事概要

- (1) 工事名 消防車庫屋根葺き替え等工事
- (2) 工事場所 航空自衛隊襟裳分屯基地
- (3) 工期 契約締結日～令和7年12月26日
- (4) 本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 防衛省における令和7・8年度一般競争(指名競争)参加資格(以下「防衛省競争参加資格」という。)のうち、「建築一式」のA、B、C若しくはD又は「左官」若しくは「建具」のA、B若しくはCの格付を受けていること。
(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。)
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者(2)の再度級別の格付を受けた者を除く。)でないこと。
- (4) 一般競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)、申請書記載の競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)及び防衛省競争参加資格の資格審査結果通知書(以下「資格審査結果通知書」という。)の提出期限の日から開札の時点までの期間に、工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について(防整施(事)第150号28.3.31)に基づく指名停止を受けていないこと。
- (5) 入札に参加しようとする者の間に資本関係、人的関係又はそれらと同視しうる関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)
- (6) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者でないこと。
- (7) 情報保全に係る履行体制について懸念が存在する者又は業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないこと。

【契約金額が4000万円以上(建築一式8000万円以上)の場合は、(8)を適用】

- (8) 次の基準を全て満たす監理技術者又は主任技術者(以下「監理技術者等」という。)を当該工事に専任で配置できること。

ア 一級建築士又はこれと同等以上の資格を有する者である。【建築工事の場合】

イ 過去15年の間に同類と認める工事の経験を有する者である(原則、着工から完成まで従事している。)

なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した防衛省発注機関(旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。)の発注した工事に係るものにあつては、評定点合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用登録機関が発注した工事で工事成績評定相互利用対象工事に該当するものである場合は、工事成績の評定点が65点未満のものを除く。

ウ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者である。

3 入札手続等

(1) 担当部隊等

〒066-0044
北海道千歳市平和無番地
航空自衛隊 第2航空団 会計隊 契約班
TEL:0123-23-3101(内2753)
FAX:0123-23-3382(直通)
担当: 外山

(2) 入札説明書等の交付

ア 交付期間

令和7年3月13日(木)から令和7年4月2日(水)まで
(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)第1条第1項に規定する行政機関の休日(以下「行政機関の休日」という。)を除く。)の毎日、9時00分から16時00分

イ 交付場所

(1)に同じ

ウ 交付書類

入札説明書、仕様書、申請書、資料、その他契約担当官が必要と認めるもの

エ 交付方法

手交(担当と調整の上、郵送若しくはFAX可)
公告とともに公示している場合は、千歳基地ホームページの調達情報から入手可能である。

(3) 誓約書、申請書、資料及び資格審査結果通知書の提出期限等

ア 提出期限

令和7年4月2日(水)16時00分

イ 提出方法

持参又は郵送(書留郵便に限る。)若しくは託送(書留郵便と同等のものに限る。)(以下「郵送等」という。)する。

(4) 入札書等の提出期限等

ア 提出期限

令和7年4月16日(水)16時00分

イ 工事費内訳明細書の提出

工事費内訳明細書についても、入札書と同時に提出するものとする。

ウ 提出方法

郵送等(原則、書留等)

入札書及び工事費内訳明細書を各々封筒に入れて封かんし、入札書を入れた封筒の表に「入札書在中」と朱書きする。さらにこれらを1つの封筒に入れて封かんし、封筒の表に工事名、開札日時及び商号又は名称を記載の上、提出する。また、一般競争参加資格確認通知書又はその写しを提示する。

(5) 開札の日時及び場所

ア 日時 令和7年4月18日(金)13時00分

イ 場所 航空自衛隊千歳基地会計隊入札室

4 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
 - (2) 入札保証金
免除。ただし、入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは入札保証金相当額(見積もる契約金額の100分の5以上)を徴収する。
 - (3) 契約保証金
有。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代え、現金による納付を認めない。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は契約保証金を免除する(引き渡した工事目的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものである場合において当該契約不適合を保証する特約を付したものに限る。)。金融機関若しくは保証事業会社の保証金額又は保険金額は請負代金額の10分の1(落札者が低入札価格調査を受けた者の場合は請負代金額の10分の3)以上とする。
 - (4) 入札の無効 次に掲げる入札は無効とする。
 - ア 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
 - イ 申請書、資料を含む提出書類に虚偽の記載をした者のした入札
 - ウ 入札に関する条件に違反した入札
 - (5) 落札者の決定方法
予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。
 - (6) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準(以下「調査基準価格」という。)を下回っている場合は、予決令第86条の調査(以下「低入札価格調査」という。)を行うので、協力しなければならない。
 - (7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
 - (8) 落札者は、情報保全に係る履行体制についての確認のため、(3)による金融機関若しくは保証事業会社の保証書、公共工事履行保証証券又は履行保証保険証券を契約担当官等に提出するまでの間に入札説明書13(5)に記載された資料を提出しなければならない。
 - (9) 適用する契約条項
本工事は、航空自衛隊標準契約条項 建設工事請負契約条項及び適用契約条項並びに暴力団排除に関する特約条項(工事契約書(請書))を適用する。
 - (10) 契約書等作成の要否
要
 - (11) 資料のヒアリングを行う場合がある。
 - (12) 関連情報を入手するための照会窓口
3(1)に同じ。
 - (13) 競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加
2(2)に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も3(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
 - (14) 詳細は、入札説明書による。
- 【契約金額が4000万円以上(建築一式8000万円以上)の場合は、(15)及び(16)を適用】
- (15) 配置予定監理技術者の確認
落札者決定後、配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。
なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更を認めない。
 - (16) 専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。

以上

特記仕様書

1. 工種

(1) 仮設工事

ア 足場

(7) 足場を設ける際は、改修標準仕様書によるほか、設置においては「手すり先行工法」に関するガイドライン」について（厚生労働省基準第1226第2号 令和5年12月26日）における別添第1「手すり先行工法」による足場の組立て等に関する基準」2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

(4) 屋根工事及び小屋組の建方工事における感落事故防止対策は、JIS A 8971（屋根工事専用足場及び施工方法）の施工標準に基づき足場及び装備材料を設置する。

イ 既存部分の養生

ウ ビニルシート

ウ 工事用水及び工事電力
基地内の水及び電力を使用する場合は、開始する前に部除様式にて申請し、使用（有償）することができる。その際、水及び電力カメラを一を要注者側負担で設置し、使用後は撤去しなければならぬ。

(2) 鉄骨工事

リッパ清形鋼

SSQ400 JIS G3350 カラーリッパ清形鋼

(3) 防水工事

ア シーリング材は、JIS A 5768（建築用シーリング材）による。

ウ シーリング材は被着体に応じたものとする。

目地寸法

格工箇所	シーリング寸法	目地寸法	種別
棟瓦廻り（外巻・三重水切り）	10×10	10×10	MS-2
アール板	6×3	6×6	MS-2
打機目地	20×10	20×20×15	PU-1

(4) 木工事

ア 数面の仕上：日覆

イ 材料のホルムアルデヒド放散等は「F☆☆☆☆」

ウ 防腐、保木材：人体への安全性及び環境について配慮され、かつ、JIS K 1571（木材保防腐剂－性能基準及びその試験方法）に適合する表面処理用木材保防腐剂又はこれと同等の木材保防腐剂による。

(5) 屋根、鉄金工事

ア スワフアルトルプフィニング：JIS A6005

イ 長尺鉄板締結金具：JIS G3322 ガルバリウム鋼板 厚0.4mm

ウ 角波鉄板：JIS G3322 ガルバリウム鋼板 厚0.4mm

エ シャッター三方枠：JIS G3322 ガルバリウム鋼板 厚0.4mm

(6) 石膏工事

ア 復原仕上げ材は、JIS A6909による。

イ 既存塗膜の除去：塗膜剝離工法 ※石綿含有者（消火ポンプ室）

ウ 下地調整材：G-2 JIS A6916

エ 復原仕上げ材：防水形復原塗材E（根幹：凸凹状、溶媒：水系、樹脂：シリコン系、外観：つやあり）

(7) 建具工事

ア 網製建具

(7) 簡易気密ドアセット：適応する

(4) 外部に面する耐風仕性：S-5

イ 金物の適用

種別	見え掛りの材質
本締付毛ノロツク	鋼系・ステンレス
工番	ステンレス
トモカクローサ	本体：アルミニウム合金 アーム：鋼（塗付塗装）
ツラパス捲し	アルミニウム合金
戸廻り	アルミニウム合金

イ ガラス

雨入板ガラス JIS R 3204

(8) 塗装工事

ア 築地こしらえ

(7) 亜鉛めっき鋼面：A種

(4) ボード面：B種

イ 錆止め塗料塗り

ウ 亜鉛めっき鋼面：A種 JPHS 28

エ 合成樹脂珪合ペイント塗り（SOP）

エ 亜鉛めっき鋼面：B種 JIS K 5516

エ 合成樹脂エマルションペイント塗り（EPP）

ボード面：B種 JIS K 5663

(9) 内外装工事

軒天ボード：有孔ケイ酸カルシウム板 JIS A6430 厚6mm

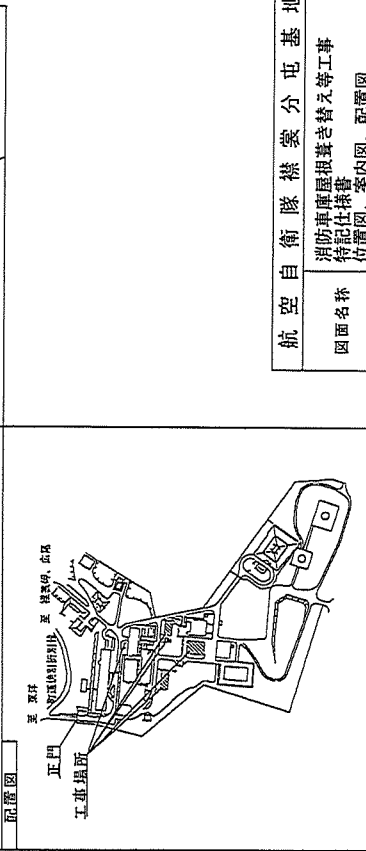
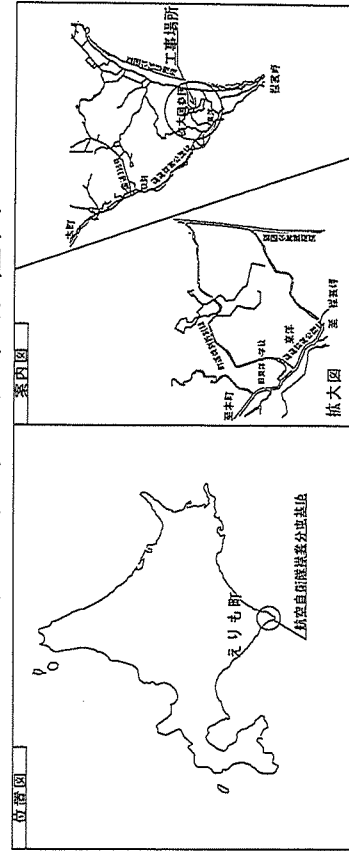
(10) 石綿含有建材の工事

ア 調査：改修の事前調査及び分析調査済み

イ 石綿を含有する対象建材：軽天有孔ケイ酸カルシウム板

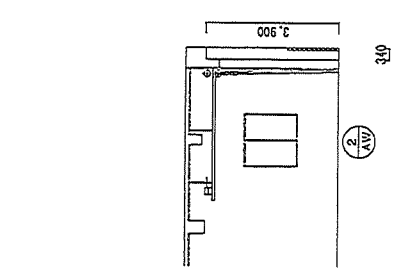
ウ 石綿を含有する建材の工程：作業時の装備等は各関係法令等に基つき作業をすること。

位置図、案内図、配置図

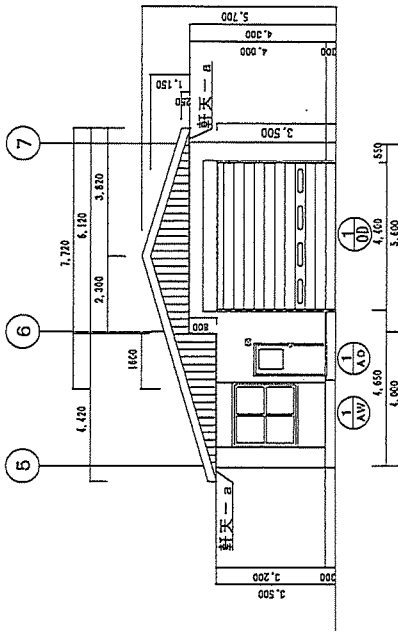


航空自衛隊機庫分屯基地	
消防車庫屋根葺き替え等工事	
特記仕様書	
位置図、案内図、配置図、	
日付	図面番号
総	3/10

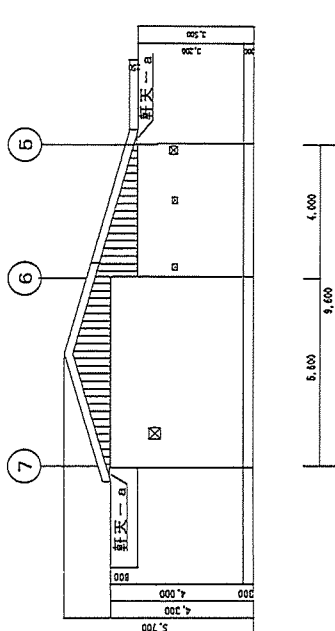
航空自衛隊 煤袋分屯基地	
消防車庫屋根葺き替え等工事	
消防車庫立面図、断面図	
図面名称	
日付	
縮尺	1/150
図面番号	4/10



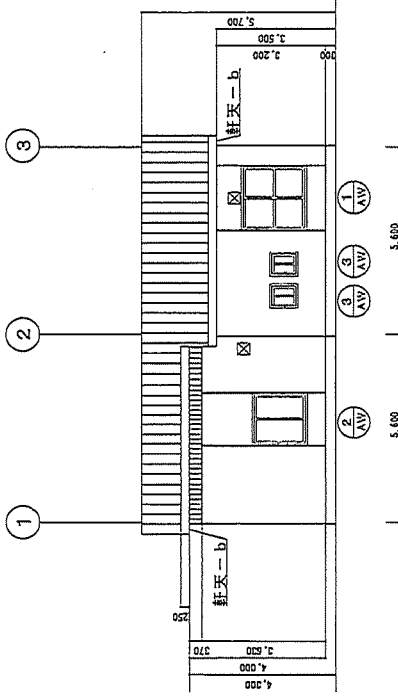
6~6 断面図



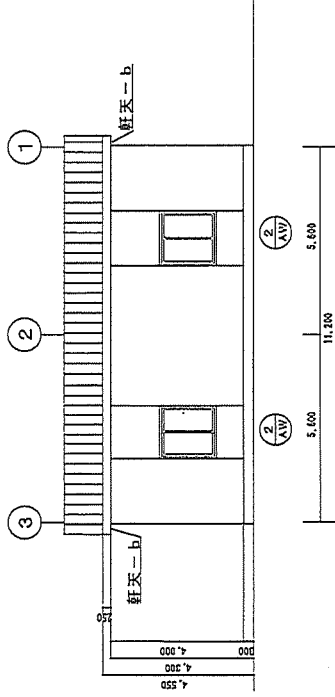
消防車庫 北面立面図



消防車庫 南面立面図



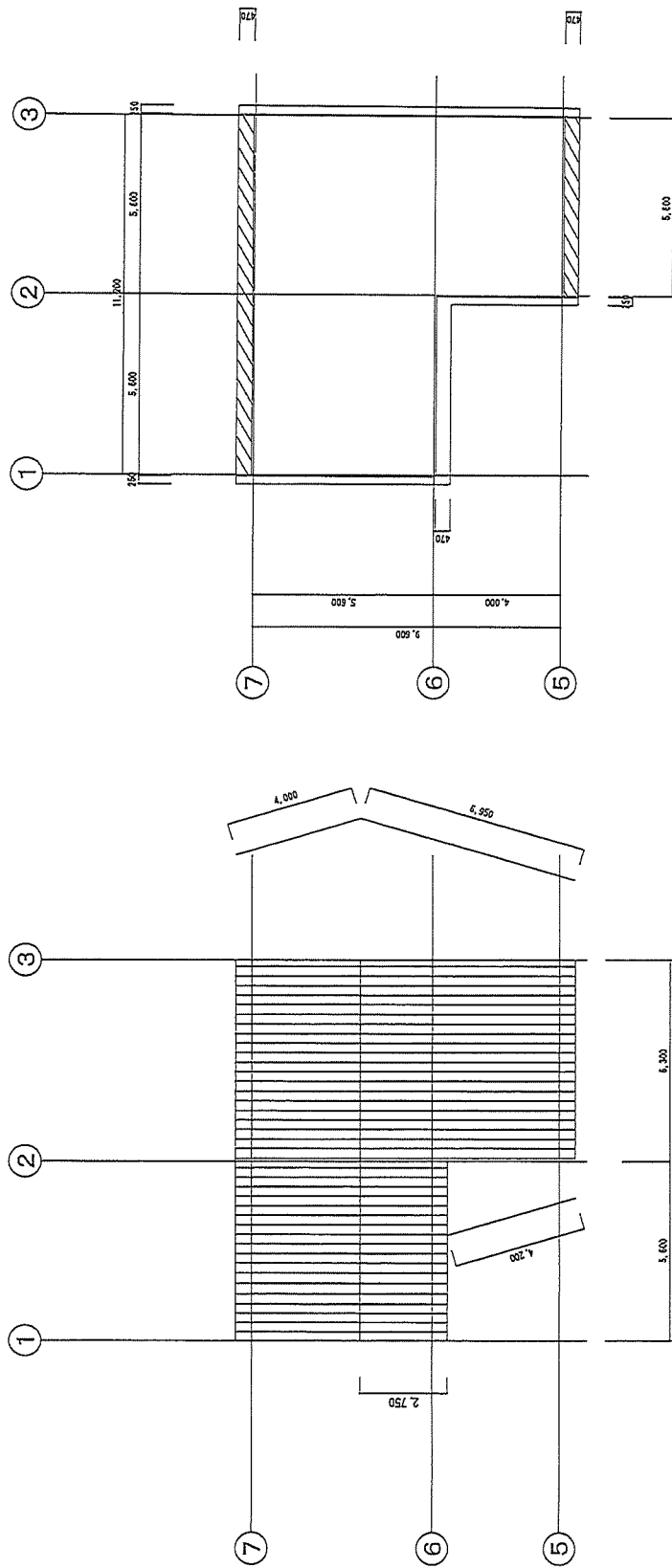
消防車庫 東面立面図



消防車庫 西面立面図

箇所	既存	改修後
外壁-a	角波鉄板 1/2 厚0.4mm	角波鉄板 1/2 厚0.4mm
外壁-b	コケシ打放しの上	※後物含む 遮断除去 (遮断鋼線工法)、下地鋼筋材C-2
軒天-a	防虫型桧葺材E 凹凸葺	防虫型桧葺材E 凹凸葺
軒天-b	有孔ケイカル板 厚6mm 印刷し	有孔ケイカル板 厚6mm 印刷し
天井	伸張、露筋目地 PU-2 建具、角波鉄板、屋根取合 MS-2	伸張、露筋目地 PU-2 建具、角波鉄板、屋根取合 MS-2
0D三方枠	1/2 厚0.4mm	1/2 厚0.4mm

※ 軒天-a-b 有孔ケイカル板 石綿含有

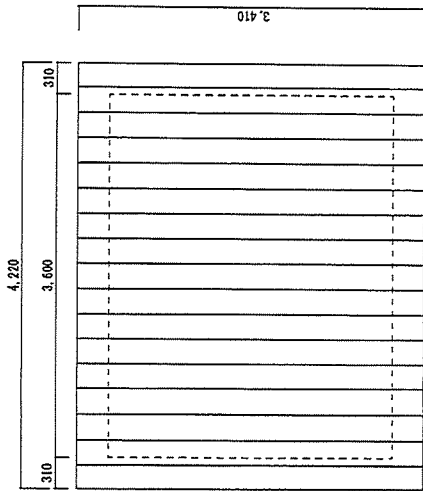


消防車庫 屋根伏図 S=1/150

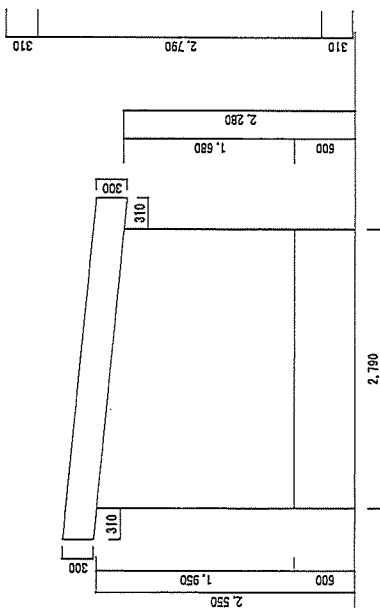
消防車庫 軒天井伏図 S=1/150

箇所	既存	改修後
屋根	737115-7115 2266枚 丸形鋼板 厚0.4mm 錆出基き	737115-7115 2266枚 丸形鋼板 厚0.4mm 錆出基き
液肌、清隠し	木下地 厚30mm 丸形鋼板 厚0.4mm	木下地 厚30mm 丸形鋼板 厚0.4mm
軒天-a	3200-1材取付の上 防水紙 厚0.5mm 凹凸模様 有孔竹材板 厚6mm 印線り	3200-1材取付の上 防水紙 厚0.5mm 凹凸模様 有孔竹材板 厚6mm 印線り
軒天-b		

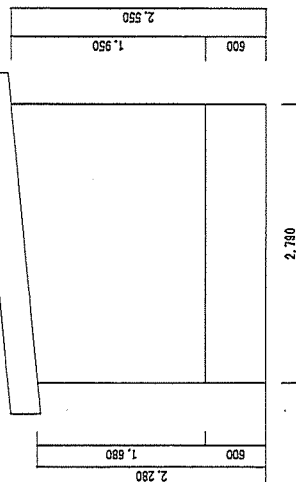
航空自衛隊 機銃分屯基地	
消防車庫屋根葺き替え等工事	
消防車庫 屋根伏図	
図面名称	図面番号
日付	5/10
尺	1/150



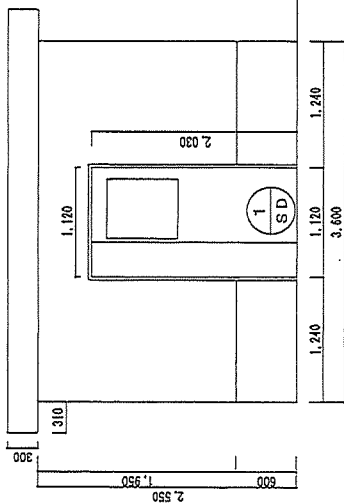
消火ポンプ室 屋根伏図



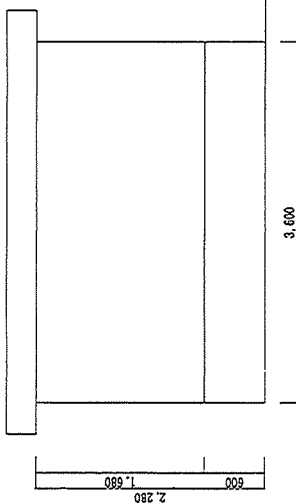
消火ポンプ室 南面立面図



消火ポンプ室 北面立面図



消火ポンプ室 西面立面図



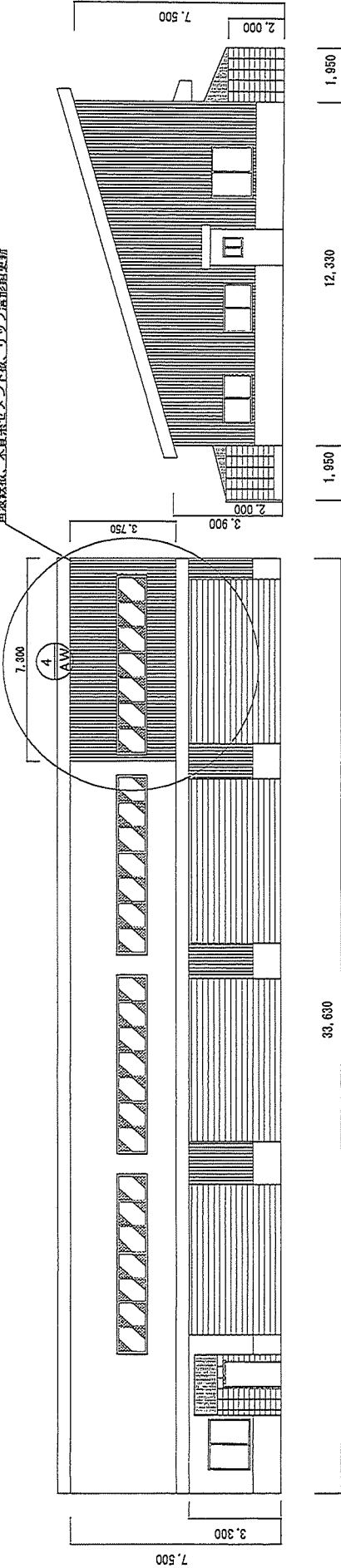
消火ポンプ室 東面立面図

箇所	既存	改修後
屋根	50A 90A鋼板 厚0.4mm 7271616-7212カ 22kg級	50A 90A鋼板 厚0.4mm (野地根既存のまま)
屋根 (破風、鼻廻し)	50A 90A鋼板 厚0.4mm 木下地 t=30	50A 90A鋼板 厚0.4mm 木下地 t=30
外壁 軒天	弾性リシン吹付	勃羅工法による除去、下地調整O-2 防水形覆覆仕上り塗材E
建具	鋼製親子開き戸	鋼製親子開き戸 (枠部失)、錆止め、SOP
シーリング	伸縮、誘発目地 建具	伸縮、誘発目地 PU-2 建具 RS-2

※ 弾性リシン 石綿含有

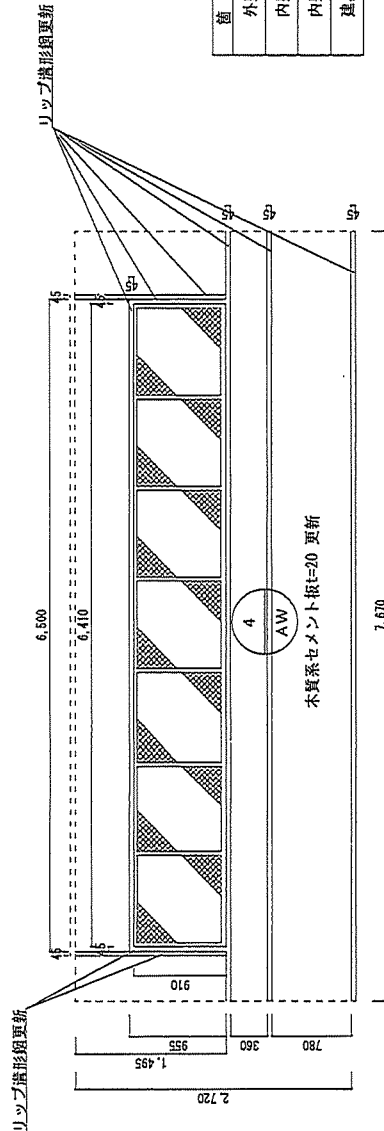
航空自衛隊 機装分屯基地	
消防車庫屋根葺き替え等工事	
消火ポンプ室 立面図、屋根伏せ図	
図面名称	図面番号
日付	1/80
縮尺	6/10

角波鉄板、木質系セメント板、リップ溝形網更新



17 車庫 北面立面図 S=1/150

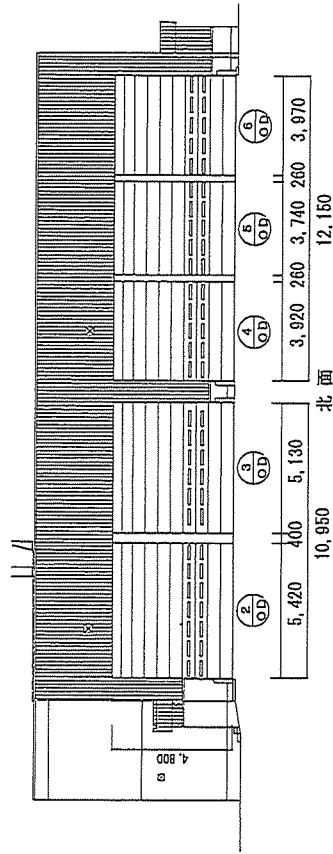
17 車庫 東面立面図 S=1/150



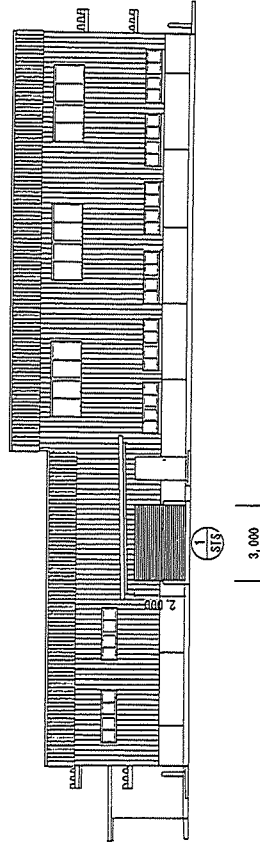
17 車庫 北面 内壁側詳細図 S=1/50

箇所	既 存	改修後
外壁	角波鉄板 1/4φ鋼板 厚0.4mm ※優物含む	角波鉄板 1/4φ鋼板 厚0.4mm ※優物含む
内壁	木質系セメント板t=20	木質系セメント板t=20
内装	リップ溝形網C75×45×15 t=2.3	リップ溝形網C75×45×15 t=2.3
建具	アルミ製嵌め窓	取付、取除付 ※ ガラス撤去、再取付含む

航空自衛隊 襟裳分屯基地	
消防車庫屋根葺き替え等工事	
図面名称 # 17 車庫 立面図、詳細図	
日 付	図 示
積 尺	図面番号 7/10



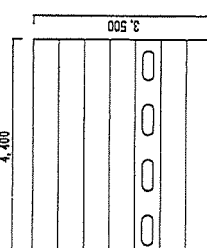
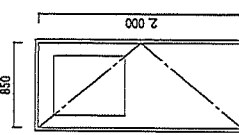
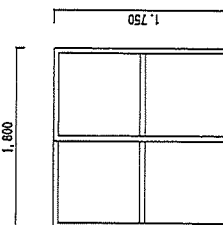
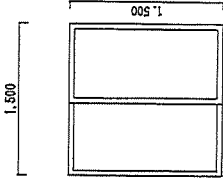
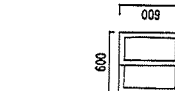
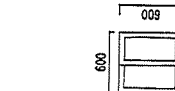

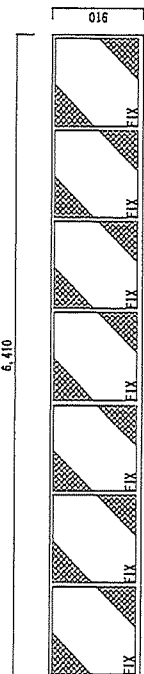
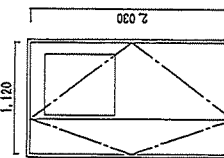
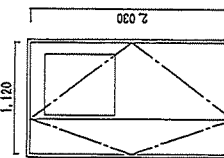
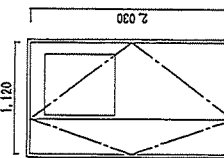
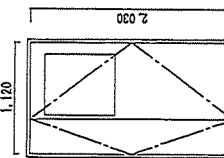
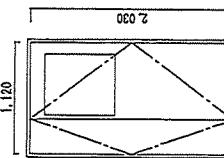
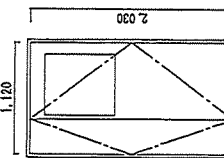
施設車庫 北側立面図 S=1/200



補給倉庫 東側立面図 S=1/200

凡例 記号	既存	修理
② OD	オーバースライダ (三和シャッター製)	既存のまま パランス調整、注油
③ OD	オーバースライダ (三和シャッター製)	既存のまま パランス調整、水平レール調整、注油
④ OD	オーバースライダ (三和シャッター製)	既存のまま ワイヤーロープ積替え2本、パランス調整、中柱レール修正、注油
⑤ OD	オーバースライダ (三和シャッター製)	既存のまま ワイヤーロープ積替え2本、パランス調整、中柱レール修正、注油
⑥ OD	オーバースライダ (三和シャッター製)	既存のまま パランス調整、注油
① SIS	ステンレスシャッター (三和シャッター製)	既存のまま ブラケット×3枚、マグサ大×2本、小2本、 シャッター上廻り大×1本、小1本、 ケース3面×1本、ケース下地材大×3本、小3本、 吊金具4枚、鎖付きスラット1本、ステンレス壁金×1個

航空自衛隊 機庫 分屯 基地
図面名称 施設車庫立立面図、 補給倉庫立立面図
日付
縮尺
図面番号
8/10

1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	3箇所	2箇所
網製オーバーハースライダー	アルミ製片開き扉	アルミ製引違い窓	アルミ製引違い窓	アルミ製引違い窓	アルミ製引違い窓	アルミ製両開き戸
						
既存のまま 風込み	S=1/100 既存のまま 枠：100	S=1/50 既存のまま 枠：70	S=1/50 既存のまま 枠：70	S=1/50 既存のまま 枠：70	S=1/50 既存のまま 枠：70	S=1/50 既存のまま 枠：70
仕上げ ガラス	アルマイト PW6.8	アルマイト FL3	アルマイト FL3	アルマイト FL3	アルマイト F4	アルマイト F4
付属金物 バネル（強造り・明り・暗り） 明かり窓×4箇所	丁寧、シリンドー指袋、戸当り	皿板、アングルピース、クレセント	皿板、アングルピース、クレセント	皿板、アングルピース、クレセント	皿板、アングルピース、クレセント	皿板、アングルピース、クレセント
備考	建具周囲シーリング更新	建具周囲+水切り接合部シーリング更新	建具周囲+水切り接合部シーリング更新	建具周囲+水切り接合部シーリング更新	建具周囲+水切り接合部シーリング更新	建具周囲+水切り接合部シーリング更新
アルミ製嵌め殺し窓	網製親子開き扉	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
						
取外し後買取付 風込み	S=1/50 更新 枠厚未 枠：100	更新 枠厚未 枠：100	更新 枠厚未 枠：100	更新 枠厚未 枠：100	更新 枠厚未 枠：100	更新 枠厚未 枠：100
仕上げ ガラス	アルマイト PW6.8	アルマイト PW6.8	アルマイト PW6.8	アルマイト PW6.8	アルマイト PW6.8	アルマイト PW6.8
付属金物	丁寧、シリンドー本締め、戸当り、 ドアチェック、フランス落し、靴摺り 扉内：断熱材充填	丁寧、シリンドー本締め、戸当り、 ドアチェック、フランス落し、靴摺り 扉内：断熱材充填	丁寧、シリンドー本締め、戸当り、 ドアチェック、フランス落し、靴摺り 扉内：断熱材充填	丁寧、シリンドー本締め、戸当り、 ドアチェック、フランス落し、靴摺り 扉内：断熱材充填	丁寧、シリンドー本締め、戸当り、 ドアチェック、フランス落し、靴摺り 扉内：断熱材充填	丁寧、シリンドー本締め、戸当り、 ドアチェック、フランス落し、靴摺り 扉内：断熱材充填
備考	取外し際はガラスの取外しも必要となる。 ※ガラス再使用	建具周囲シーリング	建具周囲シーリング	建具周囲シーリング	建具周囲シーリング	建具周囲シーリング

航空自衛隊機堡分屯基地
 消防車庫屋根葺き替え等工事
 建具表-1
 日付
 縮尺
 図面番号 9/10
 図示

記号・名称	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
鋼製オーバーハースライダ	鋼製オーバーハースライダ	鋼製オーバーハースライダ	鋼製オーバーハースライダ	鋼製オーバーハースライダ	鋼製オーバーハースライダ
形状・寸法					
見込み	既在のまま	既在のまま	既在のまま	既在のまま	既在のまま
仕上げ	アルミ製エンボス仕上げ 焼付塗装	アルミ製エンボス仕上げ 焼付塗装	アルミ製エンボス仕上げ 焼付塗装	アルミ製エンボス仕上げ 焼付塗装	アルミ製エンボス仕上げ 焼付塗装
付属金物等	D (PC3+A6+PS3) アクリル板、アクリル三方体、明かり窓、可動間柱、水圧解除装置、付属金物一式、断熱タイプ	D (PC3+A6+PS3) アクリル板、アクリル三方体、明かり窓、可動間柱、水圧解除装置、付属金物一式、断熱タイプ	D (PC3+A6+PS3) アクリル板、アクリル三方体、明かり窓、可動間柱、水圧解除装置、付属金物一式、断熱タイプ	D (PC3+A6+PS3) アクリル板、アクリル三方体、明かり窓、可動間柱、水圧解除装置、付属金物一式、断熱タイプ	D (PC3+A6+PS3) アクリル板、アクリル三方体、明かり窓、可動間柱、水圧解除装置、付属金物一式、断熱タイプ
修理内容	バランス調整、注油	バランス調整、水平レール調整、注油	バランス調整、注油	バランス調整、注油	ワイヤー張替え×2、バランス調整、注油、中柱レール修正

記号・名称	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
ステンレス製パラシヤッター	ステンレス製パラシヤッター	ステンレス製パラシヤッター	ステンレス製パラシヤッター	ステンレス製パラシヤッター
形状・寸法				
見込み	既在のまま	既在のまま	既在のまま	既在のまま
仕上げ	アルミ製エンボス仕上げ 焼付塗装	アルミ製エンボス仕上げ 焼付塗装	ステンレス製 焼付塗装 スラットt=0.8	ステンレス製 焼付塗装 スラットt=0.8
付属金物等	D (PC3+A6+PS3) アクリル板、アクリル三方体、明かり窓、可動間柱、水圧解除装置、付属金物一式、断熱タイプ	アクリル板×3、アクリル(大)×2、(小)×2、アクリル上回り(大)×1、(小)×1、アクリル下回り(大)×3、(小)×3、アクリル金具×4、取付ネジ×1、アクリル埋金×1	アクリル板×3、アクリル(大)×2、(小)×2、アクリル上回り(大)×1、(小)×1、アクリル下回り(大)×3、(小)×3、アクリル金具×4、取付ネジ×1、アクリル埋金×1	アクリル板×3、アクリル(大)×2、(小)×2、アクリル上回り(大)×1、(小)×1、アクリル下回り(大)×3、(小)×3、アクリル金具×4、取付ネジ×1、アクリル埋金×1
修理内容	バランス調整、注油	バランス調整、注油	アクリル板×3、アクリル(大)×2、(小)×2、アクリル上回り(大)×1、(小)×1、アクリル下回り(大)×3、(小)×3、アクリル金具×4、取付ネジ×1、アクリル埋金×1	アクリル板×3、アクリル(大)×2、(小)×2、アクリル上回り(大)×1、(小)×1、アクリル下回り(大)×3、(小)×3、アクリル金具×4、取付ネジ×1、アクリル埋金×1

一般競争参加資格確認申請書

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 中村 匡利 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名

令和7年3月13日付けで入札公告のありました、消防車庫屋根葺き替え等工事に係る競争参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条の規定に該当する者でないこと及び添付書類の内容について事実と相違と相違ないことを誓約します。

記

- 1 同種の工事の施工実績を記載した書面
- 2 配置予定の技術者の資格等を記載した書面
- 3 契約書の写し
- 4 工程表を記載した書面（工程表の提出を求める場合のみ）

以 上

注1）4項は提出者のみ記載して下さい。

同種の工事の施工実績

会社名 _____

工事名称等	工 事 名	
	発注機関名	
	工事場所	
	契約金額	
	工 期	
	受注形態等	
	工事概要	構造形式
規模・寸法		
使用機材・数量		
施工条件		
そ の 他		
CORINS登録の有無		有 (CORINS登録番号 _____) 無

- 注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。
- 2 CORINS登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINSの登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。
- 3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

配置予定の技術者

会社名

項 目		
氏 名		
最 終 学 歴		
法令による資格・免許		
工事概要	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 事 場 所	
	契 約 金 額	
	工 期	
	従 事 役 職	
	工 事 内 容	
	CORINS登録の有無	有 (CORINS登録番号) 無
申請時における他工事の従事状況等	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 期	
	従 事 役 職	
	本工事と重複する場合に対処措置	
	CORINS登録の有無	有 (CORINS登録番号) 無

- 注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。
- 2 CORINS登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINSの登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。
- 3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

※工程表は、契約担当が必要と認める場合、徴取

工 程 表

工事名：消防車庫屋根葺き替え等工事

会社名：

項目	単位	数量	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
			10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	

■ 工程管理に対する技術的所見

入札書

貴通知・公告に対し、入札(見積)及び契約心得・工事に係る入札心得書・標準契約条項等承知の上、下記のとおり提出致します。

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 中村 匡利 殿

入札者
住所
会社名
代表者電話番号
代表者名
代理人氏名
代理人電話番号

- 1 件名: 消防車庫屋根葺き替え等工事
2 工事場所: 航空自衛隊襟裳分屯基地
3 工期: 契約締結日～令和7年12月26日

総額 ¥

工事内訳

件名(品名)	規格	単位	数量	単価	金額
直接工事費	仕様書のとおり	式	1		
共通費					
I 共通仮設費		式	1		
II 現場管理費		式	1		
III 産業廃棄物処分費		式	1		
IV 一般管理費等		式	1		
	以下余白				
工事価格		式	1		

【法定福利費相当額】

円

(法定福利費積算過程)

委任状

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 中村 匡利 殿

下記の番号に ○ の付記のある
入札に関する権限を代理人 に委任します。

件名: 消防車庫屋根葺き替え等工事

- 1 入札及び見積に関する事項
- 2 契約締結の権限
- 3 代金の請求及び領収に関する権限
- 4 復代理人選任の権限
- 5 上記の外、本件に付随する一切の権限

委任者 (住所)
(会社名)
(代表者名)

受任者 (住所)
(会社名)
(代理人)

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 中村 匡利 殿

工事費内訳明細書

工事名 消防車庫屋根葺き替え等工事
工事場所 航空自衛隊襟裳分屯基地
工期 契約締結日～令和7年12月26日

住所
会社名
代表者名
代理人

注:内訳書については、業者名を記載しないものとする。